【2E】Delphi/C++チュートリアル セッション

「インストーラ対決一本勝負！」3本目
～InstallAware Express編～
↑↑↑製品に付属しているのはコレ♪

株式会社ドリームハイブ

代表取締役 & IT コンサルタント 山本 悟

EMBARCADERO TECHNOLOGIES

はじめに

EMBARCADERO TECHNOLOGIES.

InstallAware Expressの特徴

- 特徴
  - Windows Installer 対応のMSIが作れる
  - 署名ができる
  - 必要な外部コンポーネントがインストールプログラムにマージできる
    - SQL Server, .NET, IE8, Crystal Reports
  - Vista/7などの新しいOSに正式に対応している
- ダメなところ
  - インストールファイルがでかい
  - インストーラキャッシュが大きい
  - インストーラに言語を追加する場合が面倒(日本語リソースも無い！)
    - エンバカデロさん！RAD Studioのリソースの配布を切に願います！

Windows Installerとは？

ソフトウェアのインストール・メンテナンス・削除を行うエンジンです！

- msiexec.exeが必要
- msi.dllが事実上の本体
- インストーラパッケージ、データベースであり、インストーラでは無い
- オンデマンドインストールが可能
  →要求があった場合に、特定の機能をインストールします
- アプリケーションの自己修復機能を提供する
- ンストール途中で致命的なエラーが起きてもマシンをインストール前の状態に戻すことができる
- Active Directoryを導入している場合、インストールの集中管理ができる

MSIの動作イメージ

1)インストール情報の取得

MSIファイル

＜セットアップデータベース＞
•プログラムファイル
•リソースファイル
•セットアップダイアログ
•レジストリ情報
•外部ランタイム
など

msiexec.exe

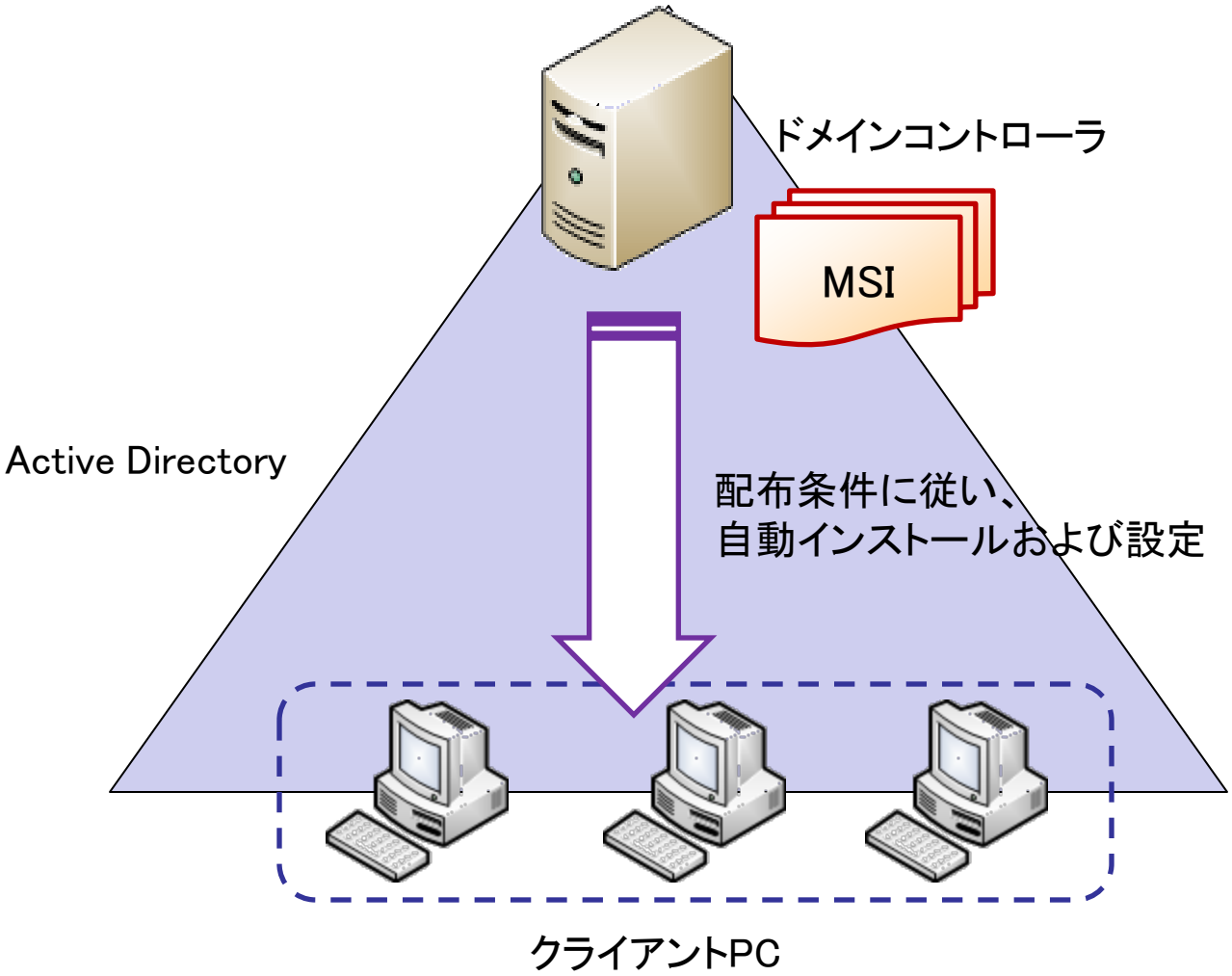
2) 機能の呼び出し

msi.dll

Windows
システム

3)ファイルの展開、
レジストリの設定、など

Active Directoryとの連携

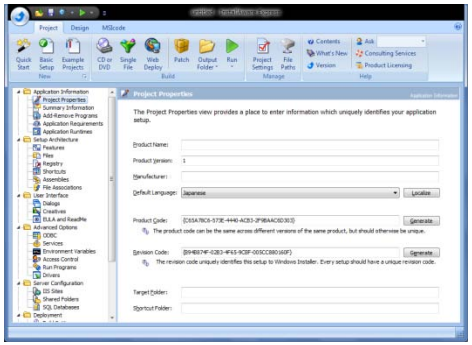


InstallAware利用のポイント

- 基本はウィザード
- そして設定
  - 配布元情報の設定
  - 必要なランタイムの指定
  - サーバの設定
    - IIS
    - 共有フォルダ
    - SQLサーバ
  - 配布方式の設定
  - Webアップデートの設定

参考:多言語化の方法は？

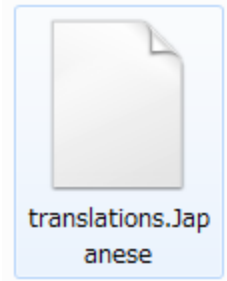
InstallAware



1)Export

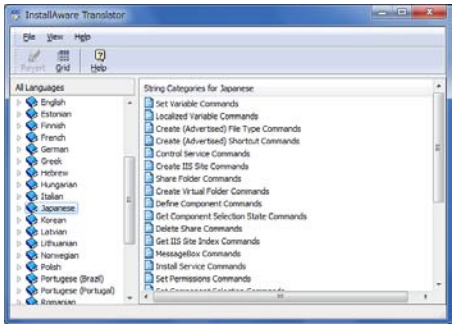
3)Import

言語リソース
ファイル



2)編集

InstallAware
Translator



デモ

EMBARCADERO TECHNOLOGIES.

まとめ

～こんな場合に使いましょう～

- 複雑なソフトウェア構成の設定が必要なとき
- 多数のクライアント数への展開が必要なとき
- 外部ランタイムのセットアップが必要なとき

EMBARCADERO TECHNOLOGIES.

参考

- InstallAware を使って配布モジュールを作成する
  - http://edn.embarcadero.com/jp/article/34383
- DEKO氏のちっぷす
  - http://homepage1.nifty.com/ht_deko/tech023.html

会社情報など

- 株式会社ドリームハイブ：システム開発、ITコンサルティングの会社
  - http://www.dreamhive.co.jp/
  - http://twitter.com/dreamhive_jp
- dHive：ドリームハイブのコンテンツ配信サイト
  - http://dhive.jp/
- DH-APPLI：「軽い」「便利」「使いやすい」なソフトたち
  - http://dhive.jp/dhappli/
- 代表取締役 山本 悟
  - http://dhive.jp/blog/yama/
  - http://twitter.com/kryu2
  - http://mixi.jp/show_profile.pl?id=104357

Q & A